

安全安心まちづくりだより

安全安心なまちづくりの日「高知県民のつどい」を開催

10月11日(金)から20日(日)までの全国地域安全運動に伴い、高知県防犯協会、高知県警察本部、高知県安全安心まちづくり推進会議は、地域安全運動のさらなる強化や相互間の連携の緊密化を図ることを目的として、10月8日(火)、高知市本町5丁目にある高知会館で、安全安心なまちづくりの日「高知県民のつどい」を開催しました。

当日は、防犯功労者表彰式や高知県警察本部生活環境課の職員によるサイバー犯罪被害防止講演などが行われました。

表彰式では、全国防犯功労者表彰を受賞された方々8名、四国防犯功労者表彰を受賞された方々6名と1団体への伝達が行われたほか、高知県防犯協会功労者として10名の方が受賞されました。



高齢者交通事故防止キャンペーンを開始

高齢者の交通事故を防止するため、高知県交通安全推進県民会議は、9月2日(月)、高知県警察本部において、高齢者交通事故防止キャンペーンの開始式を行いました。

開始式には約60名が参加し、高知県交通安全母の会会長による高齢者交通事故防止宣言が行われた後、白バイや交通安全協会の広報車などが啓発活動に出発しました。



～ 事故防止のために～



明るい色の服と反射材
の着用で自己アピール！

明るい服は
気づきやすい



本年9月末までの県内交通事故の発生状況は、昨年同期と比べ、件数・傷者数は減少しましたが、死者数は5名増加しています。

このうち、65歳以上の高齢者の割合は、件数では約43.5%、死者数では約78.3%で、高い状態が続いていますので、地域ぐるみで高齢者を交通事故から守る取組が必要です。

安全安心まちづくりに向けた連携に関する協定を締結

保険会社大手のあいおいニッセイ同和損害保険株式会社が、安全・安心なまちづくりの取組を活性化させることを目的に、10月15日(火)、高知県警察本部において、安全安心まちづくりに向けた連携に関する協定を締結しました。

協定の内容は、特殊詐欺被害の防止、子ども・女性の見守り活動、高齢者・歩行者等の交通弱者の安全確保、サイバーセキュリティ・サイバー犯罪対策などの7項目で包括的な連携を図るものとなっています。

協定締結式で、同社の吉田修執行役員四国本部長は、「地方創生において安全安心なまちづくりは欠かせないものであり、これを機会に高知県の安全安心まちづくりに貢献したい。」等と抱負を述べられました。



高知県警友連合会が子どもの見守り活動を開始

子どもたちの安全を確保するため、高知県警友連合会が子どもの見守り活動を始めました。

同連合会は、高知県警察の元警察職員から構成された組織で、犯罪の予防や青少年の健全育成及び交通安全等の活動を推進すること等を目的としています。

活動の初日となった10月17日(木)、県内約50の小中学校区では、「POLICE OB」と表示した活動用ベストを着て、登下校時の子ども見守り活動を行いました。

今後も毎月第3木曜日の「通学路安全の日」に合わせて活動します。



□ 安全安心まちづくり会報 編集・発行者
高知県安全安心まちづくり推進会議事務局



高知県犯罪のない安全安心まちづくりのページ
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/141601/anzenanshin-index.html>

□ 問い合わせ先
高知県文化生活スポーツ部
県民生活・男女共同参画課
〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号
TEL 088-823-9319 FAX 088-823-9879
E-mail:141601@ken.pref.kochi.lg.jp